

「仏独伊における移住家事・介護労働者一就労実態、制度、地位をめぐる交渉」

基盤研究 (A) 研究代表者：伊藤るり（一橋大学大学院社会学研究科・教授） [2009年度 - 2011年度]

活動記録

● 研究会

◎ 2009年度第1回研究会

○日時：2009年5月10日（土）13:00-17h00

○場所：一橋大学、西キャンパス、磯野研究館4階、政治学・国際社会学共同研究室

○内容：

- 1) 自己紹介
- 2) 今後の予定

◎ 2009年度第2回研究会

○日時：2009年6月28日（土）13:30-17h00

○場所：一橋大学、神田キャンパス、

○内容：個人報告

◎ 2009年度第3回研究会

○日時：2009年7月12日（日）13:30-18h00

○場所：一橋大学、神田校舎（国際企業戦略研究科）4階第5講義室

○内容：個人報告

◎ 2009年度第4回研究会

○日時：2009年8月3日（月）13:30-18h00

○場所：お茶の水女子大学学生センター棟4階第5会議室

○内容：夏期調査の打ち合わせ

◎ 2010年度第5回研究会

○日時：2010年4月24日（土）13:00-17h00

○場所：一橋大学、西キャンパス、磯野研究館4階、政治学・国際社会学共同研究室

○内容：

- 1) 2009年度の研究の経過報告+2010年度の課題
- 2) 日本社会学会の共同報告申込みに関する相談

◎ 2010年度第6回研究会

○日時：2010年6月18日（金）16:30-18:30

○場所：一橋大学、東キャンパス、マーキュリータワー4階 3406教室

○内容：

第11回公開レクチャーシリーズ

「Italian Feminisms: From “Wages for Housework” to “Precariousness”
イタリアのフェミニズム―「家事労働に賃金を」から「プレカリアート」へ」

講師：ジャクリーン・アンドールさん（バース大学ヨーロッパ研究学部上級講師、一橋大学
外国人客員研究員）

司会：伊藤 るり（一橋大学社会学研究科・教授）

◎ 2010年度第7回研究会

○日時：2010年7月24日（土）15:30～18:00

○場所：一橋大学西キャンパス、磯野研究館4階 政治学・国際社会学共同研究室

○内容：個人報告

講師：宮崎理枝氏（大月短期大学）

題目：イタリアにおける家事・介護労働者と福祉政策

◎ 2010年度第8回研究会

○日時：2010年11月3日（水）11:00～18:00

○場所：一橋大学・磯野研究館4階 政治学・国際社会学共同研究室

○内容：日本社会学会の報告について

◎ 2010年度第9回研究会

○日時：2011年2月11日（金）、12日（土）

○場所：一橋大学・磯野研究館4階 政治学・国際社会学共同研究室

○内容 内容：パリ調査の中間報告と意見交換

◎ 2011年度第10回研究会

○日時：2011年6月25日（土）13:00～18:00

○場所：一橋大学・磯野研究館4階 政治学・国際社会学共同研究室

○内容：2010年度の調査研究のまとめ、ならびに今年度の課題について。

◎ 2011年度第11回研究会

○日時：2011年7月23日（土）13:00～18:00

○場所：一橋大学・磯野研究館4階 政治学・国際社会学共同研究室

○内容：個人報告、夏の調査研究について

報告者：エレナ・ヒラタ

◎ 2011年度第12回研究会

○日時：2011年7月23日（土）13:00～18:00

○場所：一橋大学・磯野研究館4階 政治学・国際社会学共同研究室

○内容：個人報告、夏の調査研究について

◎ 2011年度第13回研究会

○日時：2011年10月29日（土）13:00～18:00

○場所：一橋大学・磯野研究館4階 政治学・国際社会学共同研究室

○内容：夏に実施した調査についての報告、12月のワークショップについて

● イベント関係

◎一橋大学大学院 ジェンダー社会科学研究センター (CGraSS)

第11回公開レクチャーシリーズ

「Italian Feminisms: From "Wages for Housework" to "Precariousness"
イタリアのフェミニズム—「家事労働に賃金を」から「プレカリアート」へ」

日時：2010年6月18日（金）16:30-18:30

場所：一橋大学東キャンパス マーキュリータワー4階 3406教室

講師：ジャクリーン・アンドールさん（バース大学ヨーロッパ研究学部上級講師、一橋大学外国人客員研究員）

司会：伊藤 るり（一橋大学社会学研究科・教授）

◎日本社会学会

日時：2010年11月6日（土）、7日（日）

場所：名古屋大学

報告者／題目：

中力えり フランスにおける「対人サービス（SAP）」と移民女性（1）

「社会的結束計画」と「対人サービス」政策の展開

定松文 フランスにおける「対人サービス（SAP）」と移民女性（2）

高齢者ケアの制度と移民女性のケア労働

伊藤るり フランスにおける「対人サービス (SAP)」と移民女性 (3)

サンパピエ家事労働者の地位正規化と労働組合の役割—CFDTの事例

園部裕子 フランスにおける「対人サービス (SAP)」と移民女性 (4)

「在宅介護員」の職業訓練とアフリカ系女性の就労実態

◎ 国際女性デー記念シンポジウム「ケア、国際移民、ジェンダー 日仏対話」

日時：2011年3月5日 (土)

場所：日仏会館1階大ホール

●10:00～開会挨拶 マルガレット・マルアニ(社会学、GDRE MAGE-CNRS) 辻村みよ子(法学、東北大学-GCOE) マルク・アンベール(経済学、日仏会館フランス事務所代表)

●10:30~12:30□午前の部 女性、移動、そしてケア 日仏比較

◎司会 ティエリ・リボー(経済学、UMIFRE 19 CNRS-MAEE 東京) *高畑幸(社会学、広島国際学院大学)

「介護へ向かう在日フィリピン人 職業的選択肢をめぐって」 *クリステル・アヴリル(社会学、パリ・ノール・第13大学-IRIS)

「フランスにおける在宅ケアとエスニックな不平等 その作用と実態」 *伊藤るり(社会学、一橋大学、IMAGE)

「高齢者介護労働の配置と国際移民 日仏比較の試み」 *フロランス・ジャンニカトリス(経済学、リール第1大学、CLERSE)

「フランスにおける<ケアの商業化> 女性の労働にとっての帰結」 ●14:00~16:00

午後の部 グローバル化、外部化、そして女性の労働

◎司会 エレナ・ヒラタ(社会学、CRESPPA-GTM-CNRS, MAGE) *足立眞理子(経済学、お茶の水女子大学、IMAGE)

「日本の介護保険と<再生産取引>」 *パスカル・モリニエ(心理学、パリ・ノール第13大学-UTRPP)

「家族とケア労働者 家内性モデルから抜け出るためのパートナーシップの構築」 *イザベル・ピュエシュ(社会学、雇用研究センター、FEPPEM)

「在宅の要介護高齢者への支援 複数の側面をもつ職業」 *神尾真知子(法学、日本大学)

「ケア労働と法政策」 *小ヶ谷千穂(社会学、横浜国立大学、IMAGE)

「アジアにおける女性の国際移動と重層する“ケア”の意味——送り出し社会フィリピンからの考察」

●16:00~ フロアと討論 □●17:00 閉会挨拶 中嶋公子(日仏女性研究学会代表)

*共催: GDRE-MAGE-CNRS、東北大学 GCOE「グローバル時代の男女共同参画と多文化 共生」プログラム、国際移動とジェンダー研究会(IMAGE)、日仏会館フランス事務所、研究センターUMIFRE 19、日仏女性研究学会 □*協賛:科学研究費補助金(基盤研究 A)「仏伊独における移住家事・介護労働者」、フランス 大学院(IUF)

◎講演会 第14回CGraSS公開レクチャー・シリーズ

日時: 2011年6月24日(金) 16:30~18:30

会場: 一橋大学東キャンパス、マーキュリータワー5階3508室

講師: エレナ・ヒラタ(フランス国立科学研究センター・研究部長)

題目: ジェンダー、労働、ケア——フランスの研究動向

司会: 木本喜美子(一橋大学大学院社会学研究科教授)、伊藤るり(同上)

共催: 一橋大学大学院社会学研究科ジェンダー社会科学研究センター、一橋大学国際交流セミナー、「国際移動とジェンダー(IMAGE)」研究会

◎国際社会学研究会共催

日時: 2011年10月22日(土) 14:00~18:00

会場: 一橋大学西キャンパス 西本館 特別応接室

報告

第一報告: 田中拓道(一橋大学)「ヨーロッパ統合とフランス福祉レジームの変容」

第二報告: 園部裕子(香川大学)「雇用による社会編入と西アフリカ出身女性-パリ市における女性移住者団体と編入支援市民団体の連携を中心に」

共催: 「国際移動とジェンダー(IMAGE)」研究会

◎講演会

日時: 2011年11月24日(木) 16:00~18:00

場所: 一橋大学西キャンパス、本館1階 特別応接室

講師: 夏先生(名前確認) Hsia Hsiao-Chuan (Shih Hsin University/Taiwan)

題目: グローバル化、結婚移民、国家の介入-台湾の事例(講演言語: 英語)

Globalization, Marriage Migration and State Intervention: The Case of Taiwan

司会：伊藤るり

共催：？

◎講演会 一橋大学国際交流セミナー

日時：2011年12月6日（火）16:00～18:00

場所：一橋大学西キャンパス、本館1階 特別応接室

講師：ラセル・パレーニャス（南カリフォルニア大学教授）、Rhasel Parrenas (University of Southern California)

題目：道徳的帝国主義とアメリカの人身取引撲滅キャンペーン（講演言語：英語）

Moral Imperialism and the U.S. War on Trafficking

司会：伊藤るり

共催：国際移動とジェンダー研究会、国際社会学研究会

後援：CGraSS（一橋大学大学院社会学研究科・ジェンダー社会科学研究センター）

◎ワークショップ

日時：2011年12月10日（土）～11日（日）

場所：一橋大学・佐野書院

タイトル：仏独伊における移住家事・介護労働者-就労実態、制度、地位をめぐる交渉

協力：国際社会学研究会

●12月10日（土）

11:00-12:00 ◆プレ・イベント 映画上映◆

Always Wear a Smile. An Undocumented Domestic Worker Goes to Labour Court

（監督：Anne Frisius、協力：ナジャ・ダム、モニカ・オルヘダ；ドイツ映画、英語字幕57分 2008）

13:00-13:20 オープニング 伊藤るり（一橋大学） 趣旨説明

13:20-15:20 ◆セッション1◆ フランスの対人サービス——背景と実態

*司会：篠崎香子

1. 中力えり（和光大学） フランスの対人サービス政策と社会的結束

2. 園部裕子（香川大学） 移民女性の就労実態と語学・職業訓練——パリ市と郊外における職業経験認定制度（VAE）の受験支援を事例に

3. 村上一基（パリ第4大学） 対人サービスとしての家庭教師事業——親子関係の外部化と機会均等

15:20-15:35 休憩

15:35-17:35 ◆セッション2◆ 移民政策と社会政策のあいだで——フランス、イタリア、ドイツ、ポーランド

*司会：小ヶ谷千穂

4. 定松文（恵泉女学園大学） フランスの高齢者介護と移住女性

5. 宮崎理枝（大月短期大学） イタリアにおける移住家事・介護労働者の現状と政策的対応

6. アニャ・ロシンスカ - コルダジウィッチ（オルシュティン経済・情報科学大学）

ドイツの高齢者介護市場を目指すポーランドの派遣業者——ケア労働の規制とそのビジュアルな表象

●12月11日（日）

10:30-12:30 ◆セッション3◆ 移住家事・介護労働者の就労と地位をめぐる交渉

*司会：中力えり

7. 篠崎香子（フランクフルト大学） 非正規移住家事・ケア労働者の地位と権利の交渉をめぐる社会的連帯の可能性と限界——ドイツの事例から

8. 伊藤るり（一橋大学） 在仏フィリピン人家事・介護労働者の就労と組織化——CFDTパリ支部の事例

9. 小ヶ谷千穂（横浜国立大学） 滞在地位と家族のポリティクス——ローマのフィリピン人家事・介護労働者の事例から

12:30-14:00 昼食休憩

14:00-16:00 ◆討論——アジアの文脈に照らして◆

*司会：森千香子（南山大学）

大石奈々（上智大学）／小井土彰宏（一橋大学）／大橋史恵（日本学術振興会、一橋大学）／高谷幸（岡山大学）／足立眞理子（お茶の水女子大学）